



THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y's Men's CLUBS  
JAPAN EAST REGION TOHSHIN DISTRICT  
TOKYO MACHIDA SMILE-RING Y's Men's CLUB

## 東京町田スマイリングワイズメンズクラブ

「当クラブは町田市社会福祉協議会が奨励する“わくわくサロン”の公認団体です」



2021年  
11月号(第31号)

**THE SMILE-RING** Chartered in Feb. 2019

### 今月の聖句

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです」

新約聖書 テサロニケの信徒への手紙  
5章 16～18 節

### 【11月の巻頭言】 為我井輝忠

11月の例会は東京足立区にある興望館(社会福祉法人)の大江浩氏のアフガニスタンに関する講演をお願いしています。タイトルは「9.11から20年～故中村哲医師の働き、そして私のアフガニスタン難民支援の現場から」というもので、なかなか興味のあるテーマです。大江氏はこれまでアジアの様々な場所で難民支援や文化交流に携わってきました。



今アフガニスタンはタリバーンの支配下にあり、かつての悪夢を再現するような厳しい情勢のもとにあります。大江氏はこの国で故中村哲医師が取り組んだ活動や様々な難民支援の現場を見て、これまでの状況と今後のあるべき姿を語っていただけるものと思います。私は今、宮田律

著の『武器ではなく命の水をおくりたい 中村哲医師の生き方』(平凡社)という本を読んでいます。中村医師は2019年11月何者かによって殺害されましたが、人々に水や食糧与えることで、平和を作り出そうとした彼の志を今後どうやって引き継ぐことが出来るかを考えてみるべきだと説いています。

今 Y's Men's クラブの中でアフガニスタンの子供たちにランドセルを贈ろうとしている動きがあります。この働きが理解され、賛同者が多く興されることを願っています。困難な状況の中ですが、こうした働きが中村医師の意志を少しでも継ぐことにつながるものと確信します。

### 《モットー》

『強い義務感を持つ 義務は全ての権利に伴う』  
国際会長 キム・サンチェ(韓国)「世界と共にワイズメン」  
アジア・太平洋地域会長 大野 勉(神戸ポート)

「100年を越えて変革しよう」

東日本区理事 大久保知宏(宇都宮)

「私たちは次の世代のために何ができるか？」

東新部部長 松香光夫(東京町田コスモス)

「何が問題か、どうしたら良いか、道は一つではない」

クラブ会長 為我井輝忠 「感謝、信頼、地固め、成長！」

クラブ役員 直前会長 太田勝人 書記 尾張日出夫

担当主事 諏訪治邦

### 2021年11月例会プログラム

日時：2021年11月17日(土)19:00～21:00

会場：Zoomにて開催します。

(下記 URL をクリックしてご入場下さい)

<https://zoom.us/j/4745332601?pwd=Q2VqQ0Vqc056WlVFU3JnWWVzemlTUT09>

#### 議事次第

1. 開会点鐘 会長 為我井輝忠
2. ワイズソング
3. 今月の聖句
4. ビジター紹介 為我井会長
5. 会長挨拶 為我井会長
6. 卓話 大江 浩 様  
「9.11から20年・故中村哲医師のお働き、そして私のアフガニスタン難民支援の現場から」
7. 参加者全員からひとこと
8. 閉会挨拶・閉会点鐘 為我井会長

10月の在籍者		例会出席	出席率	BFポイント		ファンド	
メン	10	出席7名、内当クラブ5名		現金	0	スマイル	0
休会中	3	ビジター	2	切手(円)	0	オークション	0
メーキャップ		ゲスト	0				
合計	7	出席率(%)	71	累計	0	累計	0

## 【11月の強調テーマ】：「ワイズ理解」・「ファミリー・ファスト」・「ASF」

「ワイズ理解」：日本のワイズメンズクラブが初めて国際協会に加盟した記念日であり、大阪ワイズメンズクラブが日本で初めて国際協会に加盟した1928年11月10日を記念してこの「11月10日」を東・西日本区では「ワイズデー」として、ワイズ運動の理解を一層深めることを意図しています。

「ファミリー・ファスト」：Family Fast。「TOF＝Time of Fast 断食の時」を家庭内（ファミリー内）や、クラブ例会や、知人・友人に呼びかけて行う献金です。具体的には、2月が献金の月ですので2月例会で会食を犠牲にして、または節約して、その金額を（例会参加の会費1,000円などを）国際協会に献金します。全世界のワイズメンからの献金を基に発展途上国での、貧困からの脱却のための支援とか、手に職をもたらず裁縫の技術習得などなどに何と約4千万円ほど使われます。私共はその一員を担っています。

「ASF」：Alexander Scholarship Fund(アレキサンダー奨学基金)で、ワイズメンズクラブ創始者 P.W.アレキサンダーを記念して設置された国際協会の基金です。将来 YMCA 主事となろうとする青年への資金援助を主たる目的に設置されました。東日本区ではCS資金と合わせて「CS・Yサ・ASF資金」として運営し、地域奉仕社会事業、YMCA サービス事業、及びYMCAが行う主事研修等に用いています。毎年区内で集められたCS献金、ASF 献金（2月に実施しています）の10%が国際協会にASF 献金として送金されています。

（太田 記）

## 3クラブ合同例会の報告など

10月16日（土）合同例会（19：00～21：10）

### 1. 参加者

※主催：町田スマイリング：為我井輝忠、太田勝人、尾張日出夫、城田教寛、諏訪治邦、

多摩みなみ：伊藤幾夫、石田孝次、田中博之、深尾香子、綿引康司 世田谷：小川圭一



コスモス：今村路加、権藤徳彦、田畑智子、富樫紀代美、加藤祐一、松香光夫、谷治英俊、

東京：江口耕一郎、

### 2. 会長挨拶

#### (1) ホストクラブ会長挨拶

当クラブは微力ながら月々の例会を開催し、ほぼ順調に運営してきましたが、問題点もあり今後に向けて取り組んで行きたい。東新部大会は皆様と、特に太田さんのご努力で成功しましたが、反省点もあると思うので、今後の大会運営に向けて改善すべき事項を整理し、兄弟クラブのお力も借りて進んで行きたいと思います。

コロナ禍の中なので、この様な ZOOM を利用した合同例会になり、当クラブは玉川学園のセンターからも参加しています。ハイブリットの会合が可能になり、とても便利になったと思います。

#### (2) 多摩みなみ：直前会長の深尾香子

合同例会で岡を拝見できて嬉しいです。私達3クラブは近い場所にあるので、これからも一緒に力を合わせて仲良く前向きに取り組んで行きましょう。

#### (3) 松香部長挨拶

9月11日の部大会が大成功でした。スマイリングクラブの皆さんのお骨折りのお陰です。有難うございました。今日はあずさクラブの部大会に参加しました。

#### (4) 部大会報告：太田委員長挨拶

皆様のご協力で部大会を成功に導いて下さり、有難うございました。

特に、江口様、田中さんには格別のご指導頂きました。この成功はお二人のご尽力によるものでした。併せて大会の決算報告を申し上げます。8万円の資金を頂いて。詳しくは第二回評議会で報告申し上げます。

#### (5) 田中博之様の感想

過日の大会は大成功でしたが、他の部と比較しても素晴らしいものであったと思います。何故成功したか、皆が力を合わせた結果であります。何度もリハーサル繰り返した努力が実ったものだと思います。頑張れば結果は着いてくるものだと実感しました。ひとつだけ気になることは音楽の著作権を厳密に守って頂きたいことです。著作権者の死後70年を経過しないと消滅しないことにご留意頂きたい。

（6）スマイリング為我井会長挨拶

東新部大会から僅か4日後の9月15日に町田スマイリングクラブの9月例会を開催しました。成功裡に終了した大会でしたが、反省点もあって大会を振り返る例会になりました。

### 3. 諸報告（太田勝人、為我井輝忠、他）

#### (1) 東新部大会の御礼とご報告

(2) 10月16日合同例会は反省の会としたい。

(3) 11月例会は大江浩様に卓話を

お願いしました。

卓話のテーマは、アフガニスタンで人道支援を行う国際 NGO「ペシャワール会 (Peshawar Kai)」の代表・中村哲さんについてお話し頂きます。

(4) 新年会はむかでクラブの土井会長が起案され、1月8日(土)に東陽町で開催します。

#### 4. その他意見交換

(1) 為我井：11月の例会は Zoom にするか対面にするかはもう少し待った方が良くと思う。コロナの感染状況を注視する必要があります。

(2) 江口：東京クラブでの話です。会計は大変です。書記も大変です、例会に来ると言ってこない人がいる。来ない筈の人が来ることもある。だんだんルーズになる傾向がある。会計と書記は負担が大きいので守らなければいけない。楽にする方法は徹底的に杓子定規にすることも一つの方法である。会場費・食事代は出席した人が払うと言うのも一つの方法である。

(3) 小松：厚木ではお弁当は、いつも3つ位余分に買っている。余ったら一個 500 円で買うようなことをしている。当クラブに会費の滞納はありません。

(4) 諏訪：メール交換は徐々に言葉がきつくなるので易しい文章で意思を交換しましょう。Face to face がですが、まずは、ピースアンドスマイルで行きましょう。

(5) YMCA からのご案内。熱海の災害支援のため、義援金の募集があり、当クラブは1万円の振込みを予定しています。

(6) 権藤：12月は原町田協会の建て直しが終るので落成記念を兼ねたクリスマス祝会に参加する予定です。

(7) 決算の報告。445,253 円の繰越しになりました。これは前期よりも 113,442 円増えています。要因としては前期の部費が免除されたこと等です。

以上 (尾張記)

## イサベラ・バートの日本奥地紀行



私の愛読書の一冊に紀行書の名著があります。

著者イサベラ・バードが明治11年6月から9月の約3ヶ月を掛けて東京から北海道を旅した記録「日本奥地紀行」です。

この時代に来訪した外国人(英国人)による客観的な記録は今日の私達がこの時代の日本を知る貴重な記録です。明治4年の断髪令から7年ほど後の時代なので、まだ地方の庶民がちょん髷を結っていた時代の話です。是非一読されることをお勧めします。

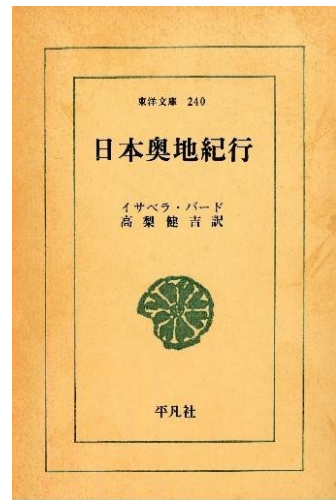
#### \*探検の時代\*

19世紀には世界史に大きな影響を与えた歴史的な大事件が沢山ありましたが、日本では何と言っても明治維新があったことです。ヨーロッパでは産業革命を求め、あるいは資源を求める経済活動を世界各地

に広げて行きました。その結果、列強による植民地争奪の競争が起きました。日本が開国して明治維新を行ったことはそうした活動の圧力によるものでした。しかし経済活動と無関係ではありませんが、宗教家による奥地伝道や科学者・探検家による秘境探検ブームもありました。例えばリビングストンによるアフリカ大陸縦断や、それに触発されたスタンレーのアフリカ大陸横断などが最たるものです。

#### \*日本奥地紀行\*

私達は明治時代初頭のこととは封建時代から近代へ変わる激動の中にあつたことや、西南戦争があつたことなど漠然とした知識だけで他のことは知らないと言って良いでしょう。社会情勢や様々な事件については司馬遼太郎著「飛ぶが如く」に詳しく描かれていますが、地方の状況やそこで暮らす庶民の生活については皆目判りません。ところが



明治10年の西南戦役が終わったばかりの翌11年にイザベラ・バードと言う英国の女性紀行作家が、通訳兼案内人の日本人の青年一人を伴って東北地方から北海道を旅して「日本奥地紀行」と言う旅行記を残しました。日本の東北地方やアイヌのことを初めて西欧人の眼で記録して世界に知らしめた著作です。この旅行も言わば世界的な探検ブームの影響を受けたものだと思います。

#### \*旅のあらすじ\*

バード女史は幼い頃から病弱でしたが健康のために23歳の時から海外旅行を始め、横浜港に降り立ったのは47歳の時でした。当時はまだ明治政府の統治が行き届かず危険だと思われていた東北旅行を始めるにあたり、幕末から駐日本大使として明治維新に立ち会った英国のパークス大使や明治学院大学の創設者で日本にローマ字を普及させたことで著名なヘボン博士等のアドバイスを受けてから旅をスタートしました。主に馬に乗り、時には歩きました。その行程は東京・春日部・栃木・日光・会津・新潟・山形・秋田・青森、津軽海峡を渡って函館・室蘭からアイヌで有名な白老・平取に到り、函館に戻って船便で横浜に帰る約3ヶ月

(明治11年6/10~9/17)の大旅行でした。この旅は未だ整備されていない奥地の悪路を辿り、僻地の山奥の民家に泊まり、蚊や蚤に責められ、粗末な日本の食物を食べ、そうした悪条件にも拘らず科学者のような冷静な目で観察し、暖かい眼差しで貧しい農民に接し、記録したのはバードの好奇心の賜物だと思います。この紀行の内容全てを要約して紹介するのは大作業なので、この紙面では語れませんが、女性らしい繊細な感覚で捉えたこの著作は単なる旅行記を越えて、私達に明治初期の東北地方を教えてくれる宝物だと思います。

以上 (尾張記)

## 古切手の回収にご協力ください！

皆さんのところでは送られてきた手紙やはがきに貼られている古切手を捨てていませんか。捨てずにぜひ事務局や例会の折にお持ちください。こうした切手は集められて、ある程度の分量になったら切手商のところに持参し、換金することができます。

昨年、我がスマイリングクラブでは1年間に集めた切手を換金したところ 200100 円になりました。1枚1枚の切手はたいしたことはありませんが、これが何百枚、何千枚となると、大きな価値を生み出します。こうして集まったお金は東日本地区の事務局に送られ、さらにBF活動(Brotherhood Fund)の一環として活用されます。こうした働きをご存じでしたか。

手紙に貼られた切手は水で剥がす必要はありません。切手の周囲を2cm位切りとり、それらを集めていただければ、それでいいのです。ただ、破れているものや汚れているものは除いてください。出来れば、



日本の切手と外国の切手は別々にまとめていただくと整理しやすいです。ぜひ皆さんのご協力をお願いします。(為我井)



## YMCA NEWS

今月の聖句は、あるキリスト教系の学校の聖句を引用しました。

この小学校の校長先生は、YMCAの賛同者であり、野尻学荘の副荘長でもあります。

日々の活動の中で、学校での指導は大変なのだろうと想像できますが、コロナで子どもたちのストレスの原因になっていることは否めません。そのストレス解消のため様々なプログラムが学校教育の中で行われています。

事実、私の勤務先でも、緊急事態宣言解除後 利用者が戻りつつありますが、大小さまざまなトラブルが発生しています。コロナのストレスが起因となっているのと同様です。

この聖句のような生活ができれば、素晴らしいと思います。なかなか現実的には難しいのではないと思います。これから、冬に向けてイベント等が多くなります。

東京YMCAでも、秋のイベントはそろそろ終了の時期ですが、冬のイベントに備える時期になりました。

特に、夏休みに開催ができなかった宿泊型のキャンプが計画されています。

スキーキャンプがメインですが、多くの子どもたちも楽しみにしています。

それと同時に大学生のボランティアリーダーの活躍の幅が広がることを期待して待っています。

コロナの終息が、見えていない今、人と人をつなげるキャンプはとても大切なものです。

詳しくは、東京YMCAHPよりご覧ください。

(諏訪治邦 記)

## これからの予定

- |   |                   |             |             |
|---|-------------------|-------------|-------------|
| ① | 2021年 12月 11日 (土) | 3クラブ合同例会    | 15:00~17:00 |
| ② | 2022年 1月 17日 (水)  | スマイリングクラブ例会 | 19:00~21:00 |
| ③ | 2022年 2月 12日 (土)  | 3クラブ合同例会    | 15:00~17:00 |

○例会日 第3水曜日 19:00~21:00 会場：まちだ中央公民館 6階 町田市原町田 6-8

○第2例会 第1土曜日 13:30~15:00 会場：まちだ中央公民館 6階 町田市原町田 6-8

東京町田スマイリングワイズメンズクラブ：事務所：〒242-0007 神奈川県大和市中央林間 太田勝人 気付  
例会参加等申込先メール：howari3119@Kib.biglobe.ne.jp 電話：090-2248-8609

☆会費は下記の口座にお振込下さい。

会費振込口座：城南信用金庫、玉川学園支店(支店番号：075)

普通預金 口座番号：155093 口座名義：トウキョウマチダスマイリングワイズメンズクラブ